

COMPANY MOTTO

社是

人を育て、未来を育てる。

MANAGEMENT PHILOSOPHY

経営理念

私たちは、一人ひとりの無限の可能性を信じ、学びと挑戦を通じて、人・技術・地域・社会の未来を育み、次世代へ希望をつないでいきます。

FIVE PILLARS

五育

自分

自分を育てる

学び続け、自らを磨き、人として成長する。

仲間

仲間を育てる

互いに認め合い、教え合い、高め合う。

技術

技術を育てる

技術を磨き、新しい価値を創造する。

地域

地域を育てる

地域とのつながりを大切にし、社会に貢献する。

未来

未来を育てる

次世代へ知識・経験・希望をつなぐ。

【理念に込めた想い】

人は誰もが可能性という「種」を持っています。その種は、信じられ、学び、挑戦することで大きく成長します。私たちは単に仕事をする会社ではなく、人を育て、人が育つことで社会を豊かにする企業を目指します。

未来を、ともに描く。

ハードからソフトまで、お客様のニーズに合わせたシステムを一貫して開発。富山から世界を視野に、品質の高いものづくりを続けています。



株式会社 マーフィーシステムズ

MURPHY SYSTEMS Co.,Ltd.

〒933-0912

富山県高岡市丸の内1-40 高岡商工ビル 9階

TEL. 0766-30-3533 FAX. 0766-30-3522

<https://www.murphy.co.jp/>



会社案内

COMPANY PROFILE

株式会社 マーフィーシステムズ

WE STARE at THE FUTURE

それぞれが描く未来のために

PROFILE

会社概要

富山・高岡に拠点を置くシステム開発企業です。創業以来、地域の産業を技術で支えながら、確かなものづくりを続けています。

名 称	株式会社マーフィーシステムズ
所在地	〒933-0912 富山県高岡市丸の内1番40号 高岡商ビル9階
設 立	平成10年11月5日(創業 平成8年5月)
資本金	4,000万円
代表者	代表取締役 藤重 佳代子
従業員	17名(2026年5月末現在)
事業	ソフトウェア／ハードウェア開発、各種セミナー、 労働者派遣事業
許認可	労働者派遣事業許可 派16-300206

HISTORY

沿革

平成 8年 5月	創業
平成10年11月	有限会社として設立
平成12年 6月	株式会社に組織変更
平成28年 2月	資本金4,000万円に増資
平成30年10月	労働者派遣事業許可を取得
令和元年 8月	高岡市へ本店移転(現所在地)
令和 8年	全社員対象のAI活用研修を導入

CLIENTS

主な取引先

※敬称略・順不同

- TISI株式会社
- 株式会社北陸電話工事
- 株式会社NTTデータ北陸
- NSK富山株式会社
- 株式会社シーイーシー
- 株式会社ハイエレコン
- 北電情報システムサービス株式会社

BUSINESS

事業内容

分析から開発・運用・保守、そして人材育成まで。当社は「確かなものづくり」と「人を育てる仕組み」を両輪に、お客様の課題に一貫して向き合います。

各事業は独立したものではなく、社内で体系的に積み重ねた教育訓練を土台に、開発力の提供(システム開発)、技術者の派遣(労働者派遣)、そして世界で活躍する人材の輩出(グローバル人材育成)へと有機的につながっています。

オーダーメイドのシステム開発

ハードウェアの選定・構成からソフトウェアまで、お客様のニーズに合わせて設計・開発します。既製品では対応しきれない業務の細部や、お客様独自の商習慣・ルールにまで踏み込み、「本当に使える」仕組みを一つひとつ作り上げます。

製造・公共・金融・流通など幅広い領域で実績を積み重ね、Web・オープン系、制御・組み込み系、通信系、汎用系と多様な技術領域に対応できる体制を備えています。要件分析から設計・開発・運用・保守までを一貫して手掛けるため、開発して終わりではなく、稼働後の改善や機能追加、トラブル対応まで含めて長期にわたり安定稼働を支えます。上流の分析段階からお客様と課題を共有することで、業務そのものの見直しや効率化にも踏み込んだ提案を行います。

近年は、生成AIや機械学習を活用したシステム開発にも積極的に取り組んでいます。業務データの分析・予測、問い合わせ対応の自動化、文書やコードの生成支援、既存システムへの機能組み込みなど、お客様の業務効率化と新たな価値創出を技術面から後押しします。開発の現場でも設計・実装・テストの効率化に最新技術を取り入れ、品質とスピードの両立を追求しています。こうした開発力の底上げに、全社員対象のAI活用研修を通じて組織的に取り組んでいます。

教育訓練 — すべての事業の土台

当社の強みは、技術者を「採用する」のではなく「育てる」ことにあります。求職者支援訓練、民間委託訓練、職業教育訓練、生産性向上訓練、そして全社員を対象としたAI活用研修まで、段階的・体系的な教育訓練の仕組みを自社で整備しています。

この教育訓練で培った確かな技術力と現場対応力が、次に述べる労働者派遣事業とグローバル人材育成を支える共通の基盤となっています。

労働者派遣事業(派16-300206)

自社の教育訓練で育成した技術者を、派遣先プロジェクトへ派遣します。単に人材を送り出すのではなく、AI活用研修をはじめとする段階的・体系的な教育訓練と、一人ひとりのキャリア形成支援を継続的に行うことで、派遣スタッフの市場価値の向上に取り組んでいます。育てた人材が現場で成果を出し、さらに成長して戻ってくる — この好循環が当社の派遣事業の特長です。

グローバル展開・人材育成

2015年よりバングラデシュでのオフショア開発を継続し、AI活用研修や海外語学研修を通じて、世界で活躍できる人材を育てています。

現地の人材育成にあたっては、バングラデシュ陸軍の福祉事業体である Army Welfare Trust(AWT)が運営する技術訓練校 TTTI(Trust Technical Training Institute)および海外人材送り出し機関 TORA(Trust Overseas Recruiting Agency)とMOU(覚書)を締結。TTTIで体系的な技術訓練を受けた人材を、送り出し機関であるTORAを通じて受け入れる体制を整えています。国内で確立した教育訓練のノウハウを海外にも展開することで、国境を越えた人材の好循環を生み出しています。